

『議員インターンシップ』を受け入れました！

この夏も、大学生の学生をインターンシップ生として受け入れました。コロナ禍での活動とはなりましたが、感染拡大に注意しつつ、可能な限り対面での活動を行いました。施設見学や議会傍聴、30年後の未来を考える政策コンテストである「未来国会」など、多岐にわたる活動を行いました。



インターン
生ブログ更新



『市長のバランスシート』を公開しています！

市民の立場でわかりやすい財務情報を発信する観点から、「市長のバランスシート」を作成し、公開しています。登市長の最後の年度となった令和元年度の財務諸表を基に作成したバランスシートにおいて、市民が負担する「将来の税金」は減少しているという結果になりました。来年度以降は都倉市長の市政運営について引き続き公表していきます。

人口		92,448	90,462	単位:円	住民一人当たり		
		平成28年度連結	令和元年度連結	平成28年度連結	令和元年度連結		
《資産の部》				《負債の部》			
流動資産	A	93,705	133,657	流動負債	D	92,540	95,819
投資等	B	33,806	43,415	固定負債	E	1,088,939	1,128,248
資産合計	C=A+B	127,512	177,072				
《将来の税金の部》							
将来の税金	F-C	1,053,967	1,046,995				
資産・将来の税金合計	F	1,181,478	1,224,067	負債合計	F	1,181,478	1,197,771

詳しくは
こちらから！



SHIMAZU

HARUKA

しまづ はるか

若い視点で
未来を創る！



ご挨拶

9月となり、2期目の任期も最後の1年となりました。皆さんとお約束したことを果たしているのか、自問しながら一つ一つの活動を行っています。議会での役割も新しくなりました。これからの1年も邁進していきたく思います。

委員会の所属が変わりました

令和3年9月からは
・ 議会運営委員会 副委員長
・ 総務常任委員会 副委員長 を務めます。
また、決算特別委員会委員長を拝命しました。

頑張ります！！



連絡先

Address 〒 676-0071 高砂市伊保東2-2-23

Tel/Fax 079-439-2733

HP <http://shimazuharuka.com>

E-mail shimazu.takasago@gmail.com

ブログ <http://shimazuharuka.com/blog>

@shimazu_haruka

島津明香



“YouTube”でも
『市政報告』を
ご覧出来ます！

しまづはるか後援会

コロナ対策に関しての
ご相談等も歓迎です！



『誰一人取り残さない』行政サービスの『実現』に向けて

9月定例会の一般質問では、SDGsの考えに基づいた市政運営として、誰一人取り残さない行政サービスの実現について、「広報」「申請書類」「教育」の3分野について伺いました。

広報について

新聞等報道機関を利用した広報戦略について、プレスリリースの方針を伺いました。

報道機関への情報発信の手引きとして「広報ハンドブック」を作成し、周知を図っています。マスコミ発表のタイミング・資料作成のアドバイス・記事を大きくしてもらう工夫などをポイントとしています。



市長

SNSでの広報について

SNSの特徴に合わせた画像発信の考え方を伺いました。

FacebookやInstagramは画像も有効なコンテンツであると考え、インパクトのある写真を用いた発信に努めています。今後、動画も含め有効な発信方法を選定しながら、一人でも多くの方にお伝えできるよう発信に努めていきます。



市長



島津

FacebookとInstagramもそれぞれ異なる特徴があると考え、それぞれに合った発信をお願いしたいと思います。

申請書類について



申請書類の『わかりやすさ』と『個別サポート』について伺いました。

申請書類については、記入例を設けるなど、申請者に分かりやすく間違いがないように取り組んでいます。フォントや文字の大きさを統一したり、難しい文言を言い換えるなど、申請者にとってわかりやすい様式となるように、改善に取り組んでいます。



市長

申請書類の個別サポートについて



コンシェルジュ

新庁舎建設検討の中で、申請書類のサポート等を行う役割の職員がいることが望ましいとの考えで導入を検討しました。申請書作成コンシェルジュのような役割を含めた窓口業務の委託も検討したものの、費用面で断念した経緯もあります。11月からの新庁舎での業務にあたって、サポート体制の必要性を見極めたいと考えています。



市長



島津

11月からの新庁舎での業務の中で、不便な点が生じた場合には、早期に対応いただきたいと思います。



新庁舎市役所

これら以外にも、若い世代にとっても利用しやすい行政サービスをと、広報のあり方について質問しました。また、教育分野として、行政サービスを受けるための最低限の郵便や電話、申請書類の知識などを義務教育に取り入れることの重要性を訴えました。